

産業廃棄物処理業務一式（コンクリート槽の破碎・内容物の処理）の結果概要

【高知県四万十町】

令和8年3月19日

1 事業の概要





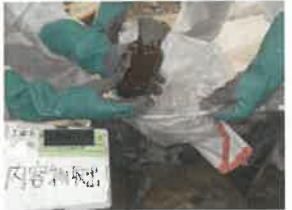


高知県四万十町の国有林野に管理している2,4,5-T系除草剤(乳剤648リットル)に関して、昭和59年に埋設箇所から掘り出しが行われ、除草剤と残渣物はビニール袋等に封入した上で、地上に設置した4つのコンクリート槽の内部に収納し、定期点検等を実施してきた。





この4つのコンクリート槽の無害化処理を行うため、コンクリート槽内の試料採取、成分分析等を行った上で、令和6年度時点で1つのコンクリート槽の破碎・内容物の無害化処理が完了。

さらに、令和7年度では、作業箇所を覆う仮設テントやダイオキシン類に対応した集塵機を設置し、環境汚染防止に配慮しながら、2つのコンクリート槽の破碎・内容物の無害化処理を実施した。

なお、撤去した後、コンクリート槽下部土壌から試料を採取し、成分分析により地下に漏洩していないことを確認した。

2 作業状況、内容物の状態及び分析結果

事業箇所 作業項目	高知県四万十町 (コンクリート槽の破碎・収集運搬・無害化処理)
作業状況写真	<p style="text-align: center;">＜作業前の全景＞</p>  <p style="display: flex; justify-content: space-around;"> ＜仮設テントの設置＞ ＜集塵機の設置＞ ＜コンクリート槽の破碎＞ </p>    <p style="text-align: center;">＜コンクリート槽内の内容物の状態＞</p>   

	<p><ドラム缶の積込></p>  <p><処理施設への搬入></p>  <p><コンクリート槽撤去後の状態></p>  <p><下部土壌の試料採取></p> 
内容物	ビニール袋梱包物、ポリバケツ、残水、汚泥
内容物の ダイオキシン類の濃度	残水：1,300pg-TEQ [*] /L (環境基準値：1pg-TEQ/L) 他の内容物は検出下限値未満。
破砕量と内容物量	コンクリート槽部分：約9.0 m ³ 内容物部分：約2.8 m ³
コンクリート槽下部土壌の ダイオキシン類の濃度	2.4pg-TEQ [*] /g (環境基準値：1,000pg-TEQ/g)
搬出量	ドラム缶 30本
処理量	約3トン

※ TEQとは毒性等量の意味で、毒性の強さを加味したダイオキシン量の単位。

3 今後の取組予定

残るコンクリート槽1つの無害化処理については、令和8年度末までに完了予定。